

公開
講座

京都がん生殖シンポジウム

「小児・若年がん患者の
未来のために今できること」

参加
無料

日時

平成 31年3月3日(日)

14:00~16:00

会場

京都メルパルクホール



開会挨拶

田村秀子 (京都産婦人科医会長・京都産婦人科学会長)

シンポジウム

座長 万代昌紀 (京都大学 婦人科学産科学 教授)

若年・AYA世代の女性がん -がんは治る時代に-

演者 澤田 守男 (京都府立医科大学学内 講師)

子宮頸がん；妊孕性を温存する治療

演者 村上 隆介 (京都大学医学部附属病院 助教)

がん生殖医療とは -がんにおけるもう一つの選択肢-

演者 堀江 昭史 (京都大学医学部附属病院 講師)

卵子・卵巣凍結の実際

演者 谷 洋彦 (京都大学医学部附属病院 特定病院助教)

新しい出会いから始まる子育てと家族の絆

演者 鶴丸 富子 (京都市里親会 ゆりかもめ 会長)

京都における新たな取り組み -がん生殖ネットワーク-

演者 伊藤 美幸 (京都大学医学部附属病院 特定病院助教)

小児・若年がん患者への心のケア -看護のサポート-

演者 徳永 しげみ (京都大学医学部附属病院 助産師)

主催：京都産婦人科医会、京都産科婦人科学会、京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学、
京都大学大学院医学研究科器官外科学婦人科学産科学

後援：京都市、京都府、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府医師会、京都府看護協会、京都府助産師会